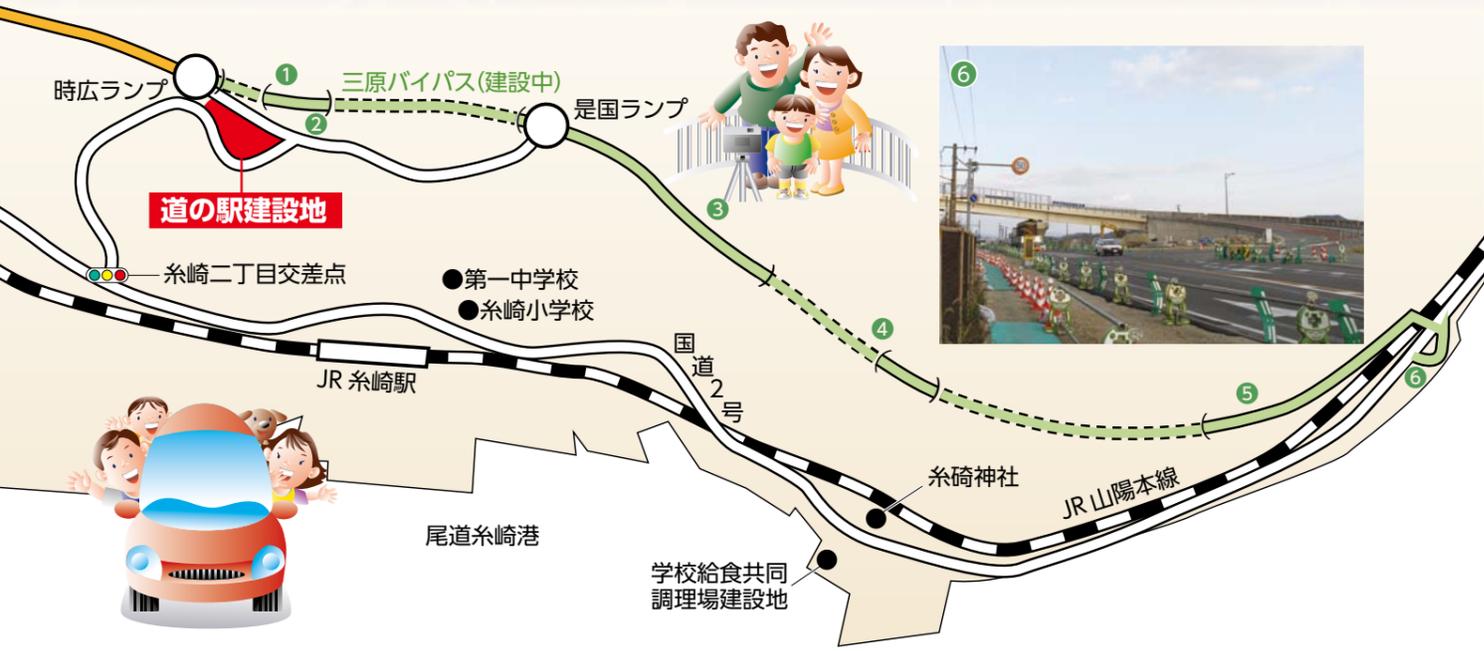


# 三原バイパス×道の駅

3月完成へのカウントダウン



## 三原バイパス

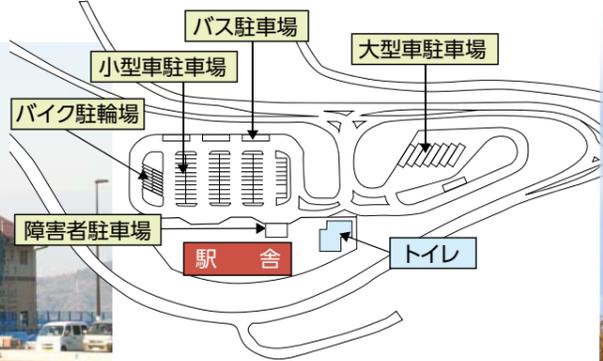
渋滞緩和と新たな物流経路の確立へ

三原から新倉までを全長9.9kmで結ぶ三原バイパスは、今年3月の全線開通をめざして工事が進められています。

※写真は、12月5日に撮影。



▲ 2階建ての道の駅 (12月18日に撮影)



## 道の駅 みはら神明の里

瀬戸内の多島美が望める新名所

市では、昨年7月から道の駅の建設工事を進めています。同年8月には、名称が「みはら神明の里」に決まりました。

ここでは、完成を目前に控えた道の駅の特徴や施設の概要をお知らせします。

### この駅ならではの特徵

- ① バリアフリー設計(ストレッチャ対応型エレベーターの設置など)
- ② バイク専用の駐輪場を14台分確保
- ③ 充実したトイレ設備(化粧直し専用ルームも完備)
- ④ 瀬戸内の絶景を望める展望デッキ
- ⑤ 大型ディスプレイで観光情報をPR
- ⑥ 福祉車両・観光バスの乗降場を完備
- ⑦ 電気自動車の充電スタンド(設置予定)

### 施設の概要

#### ● 駐車場など

駐車場92台(大型車8台、バス3台、小型車79台、障害者用2台、バイク用14台、トイレ40器(多目的用2器を含む))

#### ● 駅舎(地域振興施設)

地元の農水産物や特産品の販売コーナー、レストラン、休憩・キッズコーナー、情報コーナー、会議室など

問い合わせ先 土木管理課(☎0848・67・6100)



# 三原バイパス×道の駅

## 3月完成へのカウントダウン



新たな出会いに期待

道の駅に農産物を出荷する  
近廣章世さん(大和町)

ただ値段が付いて売られているだけではなく、作っている人の顔が見え、思いが伝わるような施設になってほしいです。他の生産者などの新たな交流や出会いが生まれることにも期待しています。



積極的に利用したい

福寄町内会会長  
賀美光人さん(糸崎五丁目)

多くの人が、「行ってみたい」と思える道の駅になることを期待します。また、景色の良さが改めて評価されることにつながるとうれしいです。地元にある施設として、積極的に利用したいと思っています。



バイク専用の駐輪場がうれしい

遠茂谷 努さん(本郷北三丁目)、松尾清治さん(青葉台)、作田佳史さん(久井町)

道の駅にバイク専用の駐輪場ができると聞いてうれしいです。バイクに乗っている人も気軽に立ち寄れると思います。待ち合わせの場所として利用できるし、バイパスや高速道路へのアクセスにも便利な場所だと思います。



全市民が  
使いやすい設備

バイパス開通で便利に

奈良原 孝哉さん、珠美さん、  
佑哉さん、史哉さん(本郷南一丁目)

バイパスが開通すれば、通勤やお出掛けにとっても便利になります。道の駅と合わせて、新たな交流が生まれるといいですね。人と人をつなぎ、周りが幸せになって、市が活性化していくことを期待しています。



福祉のまちづくり推進協議会副会長  
阿部 眞理子さん(宮浦五丁目)

障害のある人や高齢者に配慮した駐車場やトイレ、エレベーターなどを備える道の駅の完成に期待しています。まちの中にあるユニバーサルな施設の財産として、日々の活動にも利用したいです。



店や市の発展に  
つながってほしい

道の駅に農産物を出荷する  
仙石 ヤチヨさん(久井町)

おいしいものがあるところには人が集まると思うので、道の駅にできるレストランに期待しています。道の駅のにぎわいが、店そのものや市全体の発展につながっていくといいですね。



道の駅「みはら神明の里」の初代駅長に就任した今井さんに、道の駅にかける思いや、将来の展望などを聞きました。

## みんなのエネルギーを 詰め込んだ、情報発信拠点に

ふるさと三原を  
元気にしたい

広島市で暮らし始め、三原市を外から見るとようになって何十年か経過したある日、三原市のホームページで駅長募集の記事を見つけた。外から見ると、元気がないように見えた故郷を元気にしたいとの思いから申し込みをしました。

皆さんの  
エネルギーを実感

駅長になった当初は、仕入れや運営に至るまでの全てを賄わなければならない大変さに追われていました。数カ月がたち、

進むべき道が見えてきたところ  
です。

「道の駅で提供する新たな商品を開発したい」とか、「情報発信の拠点として活用したい」といった、前向きで建設的な話をたくさん聞きました。市内の事業者の皆さんの沸き上がるエネルギーを感じました。

最大の目標は  
市全体の活性化

今までの道の駅は、産直所の延長というイメージですが、そうではない場所にしたいと思っています。素晴らしい景色や、バリアフリー化された設備を前

面に押し出し、より多くの人に利用していただきたいと思っています。

道の駅が、三原市全体の情報発信拠点となり、商品を出品している店舗そのものも潤い、結果として市全体が活性化することが最大の目標です。

将来的な展開

将来的には、ほかの道の駅との連携も視野に入れていきます。情報交換だけでなく、道の駅相互で商品を補充し合っていくことなどが考えられます。また、車でなければ来ることが難しい場所であることから、バス停を設置することができ

道の駅「みはら神明の里」  
駅長 今井恵一さん

【いまい けいいち】  
東町出身。三原東高校から山口大学へ進学し、美学を専攻。卒業後、広告代理店に入社し、テレビコマーシャルや番組、イベントの企画などを手掛ける。その後、独立して広告代理業を営み、昨年退職。同年9月、道の駅「みはら神明の里」の初代駅長に就任。

ばいいなとも思っています。路線バスや福祉バスなどの経路の一つに加えていただくことで、利便性が向上していくものと考えています。